

<p>【イベント名】 第2回 インドネシア内視鏡症例カンファレンス</p>	<p>【概要】 第2回インドネシア内視鏡症例カンファレンスはインドネシアのマランにあるブラウィジャヤ大学 医学部 内科学科 消化器・肝臓部門の主催で行われた。胃のデュラフォイ潰瘍によって出血した上部消化管と、腐食性物質の接種を原因とする胃幽門閉塞の2症例が示された。映像、音声ともに素晴らしく、またディスカッションも盛り上がった。TEMDEC チームとインドネシアの参加者に成功を感謝したい。</p>
<p>【期日】 2016.11.10</p>	
<p>【会場】 ブラウィジャヤ大学 (インドネシア), インドネシア大学 (インドネシア), アイルランガ大学 (インドネシア), スマトラウタラ大学 (インドネシア), パジャジャラン大学 (インドネシア), ディポネゴロ大学 (インドネシア), ガジャ・マダ大学 (インドネシア), ウダヤナ大学 (インドネシア), セベラス・マレット大学 ムワルディ病院 (インドネシア), ハサヌディン大学 (インドネシア), ファトマワティ病院 (インドネシア), 九州大学病院 (日本)</p>	



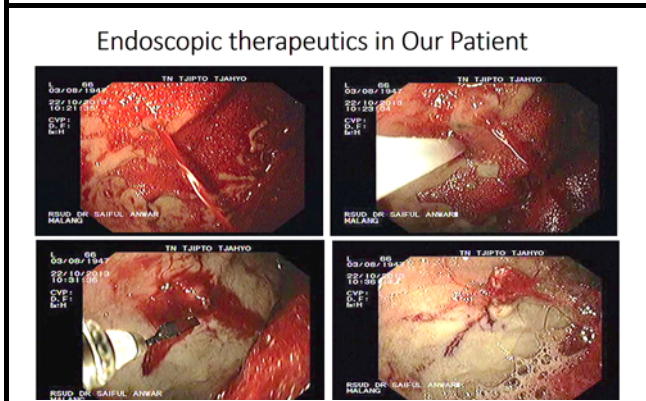
モニタに表示される接続施設。

撮影場所：九州大学病院



ウダヤナ大学の様子。

撮影場所：ウダヤナ大学



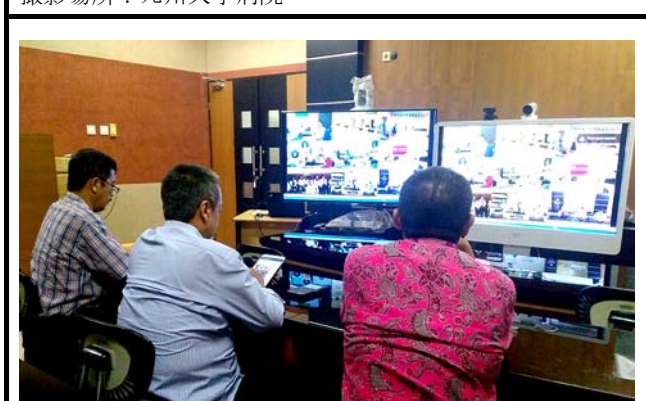
提示された内視鏡画像。

撮影場所：九州大学病院



アイルランガ大学の様子。

撮影場所：アイルランガ大学



ガジャ・マダ大学の様子。

撮影場所：ガジャ・マダ大学



インドネシア大学の様子。

撮影場所：インドネシア大学